

平成二十五年入学試験問題

国語

試験日 平成二十五年二月五日(火曜日)  
開始時刻 午前十時三十分  
終了時刻 午前十一時三十分

注意事項

- 一、この冊子は十九ページです。落丁、乱丁、印刷の不鮮明などがあつた場合には申し出て下さい。
- 二、解答はかならず解答用紙(マークシート)の指定されたところの番号をマークして下さい。
- 三、解答用紙の受験番号欄には、かならず受験番号(七ケタ)を記入し、その番号をマークして下さい。
- 四、解答用紙への記入は黒鉛筆(H・HBのいずれか)を、解答を消す場合は、プラスチック消しゴムを使用して下さい。
- 五、解答用紙は試験が終了したら、かならず提出して下さい。
- 六、試験室内で配布された問題用紙は、持ち帰って結構です。

一 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

震災のときにとつさに浮かんだのは、一七世紀のパスカルのこんな言葉です。

「われわれは絶壁を見えないようにするために何か目を遮るものを前方に置いた後、安心して絶壁の方に走っている」と、安心して絶壁へ、つまり命のケアを失うことへと向けて走っている。パスカルの三百数十年前の言葉が、この二一世紀になつてびったり当てはまる状況が、一九世紀から二〇世紀に掛けて社会が近代化してゆく中で起こっていたのです。

要するに、ぶら下がりのシステムが震災でむきだしになった。市民としてゆっくり成熟していくプロセスだと思つていたものが、実はサービスのクライアントとして、一番基本的な能力をほとんど喪失していくプロセスだった。高度なアメニティを得ることの A は、それ程に重く、かつまた一人ひとりの能力に大きなダメージを与えるものだったのです。このたびの震災は、「千年に一度」の大災害だと言われます。けれども、わたしたちは戦後六十年のあいだにも、安心で便利で快適な生活を公的なシステムにぶら下がることによつて得たその A として、命の世話をしあう文化、そしてそれを支える一人人としての基礎能力を、ひたすらそぎ落としてきたと言えないでしょうか。

② こうしたことに関連しているのは、戦後の都市計画です。最初に巨大な集合住宅を造つたのが、千里ニュータウン。一、二年遅れて、多摩ニュータウン。それをきっかけに、全国の大都市の周辺にさまざまに数のベッドタウン、ニュータウンができた。それは先ほど言つたように、基本的に消費で成り立つ世界、プライベート・ライフを送る空間で、 B 空間です。

本来のコミュニティは、まず働くということが軸にある。コミュニティの人たちを食わせていかないといけないし、様々な災害から住民の命を守らなければならない。現実には、第一次産業、第二次産業が流通システムの中に呑み込まれていて、第三次産業、あるいは第二次産業と工場労働、それから流通にかかわる営業労働が中心の社会になっている。工場群が都市部

に集中したから、そちらに働きに出るといふ労働のかたちになり、ニュータウンからは、コミュニティの中でみなを食わせる、労働するという形態が消えていった。というより、元もとなかったのです。労働の現場ではなく、帰<sup>(3)</sup>ってくる場所になったのです。

(a) 共同で対応してきた防災や防貧の問題も同じです。つまり飢えからみなを守り、災害からみなを守る。これも行政が全部担ってくれるようになり、自力で夜回りをしたり堤防を造ったり、土嚢<sup>(3)</sup>を積んだりといった作業は、市民はしないでよくなつたわけです。労働が免除された消費の町では、住民は市民である以前に、行政や企業から提供されるサービスの消費者、コキヤク<sup>(4)</sup>になった。何か足りない物があつたら、近くのスーパーで何でもそろおうし、娯楽の施設も近くに全部集中している。

(4) アメニティが一〇〇パーセント整備された空間は、女性と子どもの生活に深いダメージを与えました。昔のコミュニティ、つまり食わせることや防貧、防災がその町の大人たちの一番の仕事だった時代は、女性も作業にかり出された。働かなくていい消費の空間に行つたときに、女性は専業主婦にならざるを得ない。

C アメニティ優先の社会は、そういう専業主婦という存在を生み出したのです。

非労働の場面でしか自己の社会的存在を確認できないということは、つまり、絶対になければいけないものではない<sup>(4)</sup>、という気分の中でしか、社会活動ができないということです。そのことにふと気がつくと、いやでも空しい気分におそわれる。子どもも家のかえりみないし、夫もかえりみないときに、この家の中で「わたし」の存在<sup>(5)</sup>っていったい何なんだろうという、アイデンティティの根幹にかかわるような問いに、外見には幸福に見える人たちが、<sup>(6)</sup>ゴウジヨウ的にむしばまれるようになる。そういう光景がベッドタウンには広がっていった。個人が家族という疑似的に完結した空間の中に閉じ込められ、じぶんたちの存在の社会性がどこにも確認できない状況がどんどん進行していった。

子どもにとつては、大人にもまれて育つという時間や経験がそぎ落とされ、削除されていった。コミュニティの人たちには、行政のサービスでたまたま、ときどき、会うぐらいしかない。そんな社会性のないコミュニティの中で、つまりはみな私的な生活に閉じていった。

命の世話を共に担う仕組みがあり、人々を食わせ、守る仕事があつたときは、学校に行くにしろ遊びに行くにしろ、子どもは食わせるため、あるいは守るために働いている大人たちの姿に、当たり前のように触れていた。

子どもが学校に行くときにそういう大人の姿を見ているし、大人も学校に行く子どもを見ない振りしながら、どこか横目でちらちら見ている。親でもないし先生でもない。おっちゃん、おばちゃんの視線が、コミュニティが生活しているときには地域社会の中に充満していた。

ベッドタウン化して、いわゆるひらがなで書く「まち」や商店街が消え、高層マンションとアパート、スーパーなど流通の巨大施設だけで町が成り立っていったときに、最初に消えたのは、おっちゃん、おばちゃんたちの、子どもたちを見ない振りをして見ている視線です。見るか見ないかという D の視線しか、なくなった。

子どもにとつて、ものすごく大きなことだと思えます。大人が子どもの異変にめつたに気付けない仕組みになつたということでもある。子どもが都市の中で、子どもだけの世界にカク<sup>(7)</sup>りされている。学校と家庭という空間、子どもが特別扱いされる空間でだけ、子どもは生活する。大人に混じつて、もまれて生活することがなくなった。(中略)

ニュータウンの中で、一九九〇年代から児童による凶悪犯罪が起きて、誰も知らなかつたということもしばしばありました。ひきこもりで再起不能になつている子どもがいるとか、家庭内暴力も、近所の人がぜんぜん知らない。見ない振りをして見る視線が届かない。そういうものが存在しない社会になつていった。主婦やお年寄り、特に子どもにとつて、労働が免除され、消費だけに特化した社会空間が及ぼした影響は、それぞれにとつてもダメージが大きかつたと思うんです。

(鷲田清一『語りきれないこと』による。設問の関係上、本文を改めたところがある。)

(注一) クライアント——依頼人。

(注二) アメニティ——生活環境の快適度。

(注三) このたびの震災——二〇一一年三月二日の東日本大震災のこと。

(注四) 千里ニュータウン——一九六一(昭和三六)年着工。翌年から入居が開始された。  
 (注五) コミュニティ——共同社会。地域社会。

(注六) 第一次産業——農林業、水産業、畜産業など自然に直接働きかけることよって成立する採集産業。  
 (注七) 第二次産業——鉱業、工業、建設業など製造、加工を中心とした産業。

(注八) 第三次産業——運輸、通信、金融、商業および自由業などサービスを主とした産業。

問一 傍線部(a)「コキヤク」、(b)「コウジョウ」、(c)「カクリ」の正しい漢字の組み合わせとして最適なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 1。

- ① (a) 固 (b) 恒 (c) 較
- ② (a) 顧 (b) 恒 (c) 隔
- ③ (a) 顧 (b) 向 (c) 格
- ④ (a) 雇 (b) 向 (c) 隔
- ⑤ (a) 雇 (b) 厚 (c) 較

問二 空欄 A に当てはまる最適な語を一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 2。

- ① 責任
- ② 義務
- ③ 報酬
- ④ 対価
- ⑤ 代償

問三 次の文は本文の一部である。傍線部(1)「わたしたちは」という主語を受ける述語はどれか。次の中から最適なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 3。

(1) わたしたちは戦後六十数年のあいだにも、安心で便利で快適な生活を公共的なシステムにぶら下がることによって得たその A として、命の世話をしあう文化、そしてそれを支える一個人としての基礎能力を、ひたすらそぎ落としてきたと言えないでしょうか。

- ① ぶら下がる
- ② 得た
- ③ 支える
- ④ そぎ落としてきた
- ⑤ 言えないでしょうか

問四 傍線部(2)「こうしたことと関連しているのは、戦後の都市計画です」とあるが、「こうしたこと」は「日本人は戦後、公的なアメニティを得ることのでかえって生きるための基本的な能力を失ってきたこと」を指している。筆者は、「こうしたこと」と「戦後の都市計画」は、どのような関連があると言いたいのか。その説明として最適なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 4。

- ① 「戦後の都市計画」は「こうしたこと」を抑止してきたという点で関連がある。
- ② 「戦後の都市計画」は「こうしたこと」が近代化の結果であることを証明したという点で関連がある。
- ③ 「戦後の都市計画」は「こうしたこと」をますます助長したという点で関連がある。
- ④ 「戦後の都市計画」は「こうしたこと」への反省に立って立案されたという点で関連がある。
- ⑤ 「戦後の都市計画」は「こうしたこと」を自明の前提として立案されたという点で関連がある。

問五 空欄

B に当てはまる最適なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 5。

- ① 見失った自己を取り戻す
- ② コミュニティを拒絶する
- ③ コミュニティ参加のための基盤となる
- ④ 労働が必須の要件となっている
- ⑤ 労働が免除されている

問六

傍線部③「帰ってくる場所」という言葉にはいろいろの意味が含まれていると思われるが、その中に含まれていないと考えられるものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 6。

- ① 市民であることを確認する場所
- ② 消費生活の場所
- ③ 家族の絆を強める場所
- ④ 心身の癒しの場所
- ⑤ 私的な生活に閉じこもる場所

問七

傍線部④「アメニティが二〇〇パーセント整備された空間は、女性と子どもの生活に深いダメージを与えました」とあるが、それについて、次の(Ⅰ)～(Ⅱ)の各問いに答えなさい。

(Ⅰ)空欄 C の中に次のア～エの文を正しい順序に並べ替えて入れたい。最適な順序のものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 7。

- ア 主婦の社会的存在は、労働を通じて確認できない。
- イ 彼女たちの社会性は、強いて言うなら子育ての中での保護者同士の付き合いとかクラブ活動、あるいは地域のボランティア、「非労働」中に限定されている。
- ウ 家事労働を通じて、家族の中でかろうじて社会性を認められるだけです。
- エ 専業主婦の特徴は、労働を介して己の社会的存在を確認することができない存在になることです。

- ① アーウーイーエ
- ② イーアーウーエ
- ③ イーエーアーウ
- ④ エーアーウーイー
- ⑤ エーウーイーア

(II)子どもが受けたダメージとはどのようなものか。その説明として最適なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 。

- ① 大人に混じり、大人にもまれて育つという時間や経験が持てなくなったこと。
- ② 自分の生活に精一杯で子供のことに関心を持つゆとりを失った大人が増えたこと。
- ③ 住民相互の触れ合いが元々ないベッドタウンという環境が日常生活の場になったこと。
- ④ 学校と家庭という本来子供を守るべき空間が、その役割を果たせなくなったこと。
- ⑤ 大人の過剰な干渉の視線によって、子供の自由が束縛されるようになったこと。

問八 空欄

に当てはまる最適な語を一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 。

- ① 疑心暗鬼
- ② 取捨選択
- ③ 二者択一
- ④ 二律背反
- ⑤ 不即不离

問九

二重傍線部「われわれは絶壁を見えないようにするために何か目を遮るものを前方に置いた後、安心して絶壁の方に走っている」とあるが、パスカルの言葉が当てはまらない状況を一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 。

- ① 現代人は、多様な健康サプリメントを飲むだけで健康維持が可能という安心を得ている。
- ② 原子力発電所は、津波の危険を想定せず「安全神話」によりかかって建設が推進されてきた。
- ③ 今日、たばこの害は明らかであるが、自分には影響はないと禁煙しない人も少なくない。
- ④ 日本は物量で優る米国に対して、大和魂という精神の力による必勝の信念で太平洋戦争を開始した。
- ⑤ 少子高齢化社会の到来は避けられないと認識しながら、有効な対策が立てられないまま推移してきた。

二

設問三は著作権法の関係上、公開・掲載をしておりません。ご了承のほどよろしくお願ひします。

三

次の各問いに答えなさい。

問一

次の文章の    に該当する語句の組み合わせとして最適なものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 。

文章構成の基本型には、「三段型」と「四段型」がある。「三段型」は、文章全体が、 ・本論・結論で構成され、「四段型」は、起・ ・転・結で構成されている。小論文を「三段型」で書く場合、 では 。

- ① A 序論 B 承 C 問題を提起する
- ② A 序論 B 承 C 問題を分析する
- ③ A 序論 B 開 C 話題を明示する
- ④ A 導入 B 承 C 事例を詳細説明する
- ⑤ A 導入 B 開 C 調査内容を明示する

問二

誤った読み方をしているものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 。

- ① 言質 — げんち
- ② 忌憚 — きぜん
- ③ 知己 — ちぎ
- ④ 恣意 — しい
- ⑤ 脆弱 — ぜいじやく

問三 対義語の関係になっていないものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 21。

- ① 儉約 ⇕ 浪費
- ② 真実 ⇕ 虚偽
- ③ 過激 ⇕ 穏健
- ④ 判然 ⇕ 歴然
- ⑤ 創造 ⇕ 模倣

問四 誤字を含んだ文を一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 22。

- ① 異常気象が続くと果物への影響が心配だ。
- ② 彼は、絶対絶命のピンチを自力で乗り越えた。
- ③ 記者の質問に対し、首相は終始沈黙を守った。
- ④ 横綱は、不利な体勢を立て直して勝利した。
- ⑤ 彼の意志の強さにはいつも敬服させられる。

問五 作家とその作品の組み合わせが正しいものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 23。

- ① 森鷗外 → 『高瀬舟』
- ② 夏目漱石 → 『人間失格』
- ③ 樋口一葉 → 『枯野抄』
- ④ 太宰治 → 『たけくらべ』
- ⑤ 芥川龍之介 → 『こころ』

四 次の各問いに答えなさい。

問一 傍線部の言葉が正しく用いられていないものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 24。

- ① 暴力行為は「掃」なければならない。
- ② 翌日、興奮が「下火」になったので仲直りした。
- ③ 福祉行政の「ひずみ」が問題になっている。
- ④ 彼女には弓の心得「が」と聞いている。
- ⑤ 彼はどんなときでも感情を「抑制」できる。

問二 傍線部の表現が正しく用いられていないものを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 25。

- ① 毎日とはいわないまでも、家の方には、週に一度くらいは電話をしたほうがいい。
- ② 工場見学については、行くにせよ行かないにせよ、必ず連絡を入れてください。
- ③ 喜んでいいのやら楽しんでいいのやら、来月から海外勤務になった。
- ④ 来月の試験の結果いかんでは、転勤することも考えられる。
- ⑤ 彼女の新曲は、世界に先駆けて、日本で発売することが決定した。

問三 最適な言語表現を一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 26。

- ① 先生、早朝から練習をみていただいてご苦労様です。
- ② ご注文を確認します。コーヒーを一つでよろしかったでしょうか。
- ③ 部長、報告書はわたくしが書かさせていただきます。
- ④ もしもし、こちら田中と言う者ですが、鈴木様はいらっしゃいますか。
- ⑤ 恐れ入りますが、最寄駅の名前を教えてくださいませんか。

問四 ( ) 内の場面での、適切な敬語表現を一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 27。

- ① (お客様へ) はい、当店は祝日も営業いたします。
- ② (先生へ) 数学の参考書をご紹介しますだけませんか。
- ③ (先生へ) 校長へお手紙を差し上げてくださいませんか。
- ④ (お客様へ) コーヒーをお召し上がりになりますか。
- ⑤ (お客様へ) どちらの色のスカートにいたしますか。

問五 ( ) 内のことばと、意味が一致している組合せを一つ選び、その番号をマークしなさい。解答番号は 28。

- ① 「アスタルジア」 ↓ 漠然と都会生活にあこがれる気持ち。
- ② 「プレゼンテーション」 ↓ 会議などで議論をたたくこと。
- ③ 「イデオロギー」 ↓ 社会的立場を反映した思想・意識の体系。
- ④ 「ジレンマ」 ↓ 考え方が相手に理解されない苦しみ。
- ⑤ 「アイデンティティ」 ↓ 明快で整然とした情報伝達。